



# 志津南

## 6月号 news

志津南ホームページ  
https://shizu373.net

志津南学区の人口(4/30現在)  
世帯数 2,673 総人口 6,960人  
前月より +25人

発行  
志津南学区まちづくり協議会  
TEL 077-563-6206  
FAX 077-558-6810  
E-mail shizu373@machikyuu.jp

### 新メンバーが顔を揃え開かれた理事会



## 「新5カ年行動計画」ベースの活動堅持 議案承認受け総会後に初理事会

志津南学区まちづくり協議会(四方道治会長)は、4月19日、令和8年度第1回理事会を開催しました。昨年に続いて、同日まちづくりセンターで開催された定時総会での議案承認を受け、総会終了後直ちに開催したものです。

冒頭、まち協と各町内会・自治会が日頃の連携・課題共有を行い、互いに協力して課題解決を図っていくことを確認しました。

今年度は、スタートから4年目となる「新5カ年まちづくり行動計画」をベースとした活動を引き続き進める事になります。と同時に、再来年から始まる次の5カ年へ向けた助走として、市の中間支援組織などの支援を得て課題抽出を進めていく予定です。

また、重点項目として進めてきた「防災」については、昨年度末「志津南学区 地区防災計画」の初版が完成しました。今年度は、これをベースに、防災計画の理解と意識高揚、顔の見えるまちづくりを目指した勉強会やイベントなどの活動に力を入れていきます。

子どもスポーツフェスタ実行委員会(吉田和隆委員長)は、「第一回志津南子どもスポーツフェスタ」の雨天による中止を避けるため、雨天時には規模を一部縮小して志津南小学校体育館を会場として使用することを決定しました。

委員会は各企画の詳細を話めているところですが、スポーツ体験コーナーでは、さまざまなスポーツに触れ、挑戦し楽しく参加できるように、種目構成や運営方法について丁寧に検討していただきます。

チャリンコや募集要項などの詳細は、まち協ホームページまたはまちづくりセンター窓口でご覧いただけます。申し込みや相談はまちづくりセンターまでお越しください。

子どもスポーツフェスタ実行委員会(吉田和隆委員長)は、「第一回志津南子どもスポーツフェスタ」の雨天による中止を避けるため、雨天時には規模を一部縮小して志津南小学校体育館を会場として使用することを決定しました。

委員会は各企画の詳細を話めているところですが、スポーツ体験コーナーでは、さまざまなスポーツに触れ、挑戦し楽しく参加できるように、種目構成や運営方法について丁寧に検討していただきます。

チャリンコや募集要項などの詳細は、まち協ホームページまたはまちづくりセンター窓口でご覧いただけます。申し込みや相談はまちづくりセンターまでお越しください。

### 総会であいさつする河辺会長



志津南学区社会福祉協議会(河辺達也会長)は5月16日、総会を開催し、次の全議案が賛成多数で承認されました。

学区社協 総会で全議案承認

①令和7年度事業報告  
②令和7年度取次決算と監査報告  
③会則改定(案)  
④令和8年度役員(案)  
⑤令和8年度事業(案)  
⑥令和8年度予算(案)

また、会長に河辺達也氏を再選したほか、三役・企画委員を次の通り選出しました。

- |      |      |
|------|------|
| 会長   | 河辺達也 |
| 副会長  | 高岡昭義 |
| 副会長  | 松永 寛 |
| 会計   | 新宅裕子 |
| 企画委員 | 垣根和子 |
| 企画委員 | 丸山和子 |
| 企画委員 | 遠藤和美 |
- 新 再 再 再 再 再

### 令和8年度 社会福祉協議会予算

収入の部	
項目	金額
まち協活動費	839,700
市社協助成金	284,564
地域サロン助成金	375,000
雑収入・賛助会費還付金等	555,942
前年度繰越金	454,805
合計	2,510,011
支出の部	
まち協活動費	
事務局運営費・保険代等	96,700
安心のバトン配布	40,000
地域支え合い活動	353,000
医療福祉を考える会議	50,000
市社協会費	300,000
小計	839,700
市社協助成金・サロン活動	
事務ネットワーク費用等	85,000
地域福祉活動推進	199,564
地域サロン活動支援	375,000
小計	659,564
学区社協その他活動	
絆活動費他	540,000
小計	540,000
合計	2,039,264
次年度繰越金	470,747
総合計	2,510,011

昨年度はまちづくり行動計画に則った活動を推進。また、市社協等の関係機関と共催している「医療福祉を考える会議」で、福祉・医療事業者が利用者宅を訪問する際の駐車場問題に取り組み始めました。

本年度は、この取り組みをはじめ、「ふれあい憩いの場所づくり」活動や「安心のバトン配布」、「福祉研修」等の事業を昨年度より継続発展させます。地域に根差したふれあい活動事業がさらに身近なものとなるよう、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

なお、7年度決算は3面に掲載しています。

# 安全な草刈り作業のために

環境美化委員会(高岡昭義委員長)は4月25日、「若草環境ボランティアの会」に講師を依頼し、「草刈り機等取扱安全講習会」を若草中央公園で実施しました。総勢48人が公園に集まり、全体講習後、5班に分かれ実技講習に入りました。



防具の装着・草刈り機の準備及び取り扱い・防護ネットの扱いなどの指導を受け、全員が実際にエンジンをかけて草刈り機を使用しました。初めての方はもちろん、経験済みの方にも再確認の機会になったと思います。草刈り機の後には、ヘッドリマーの説明を受け、これも実際に全員が使いました。

今回の講習会は、安全に草

## 地域の安全願い広報活動

### 啓発ののぼり旗



志津南まちづくりセンター・かがやきの丘町内会館さきり・追分南会館・コージージャーデン自治会館の4か所にのぼり旗を立て、自由に持ち帰れるポケットティッシュを配置しました。

志津南学区民生委員児童委員協議会(遠藤和美会長)が、5月12日〜18日の一週間、広報活動を実施しました。

民生委員・児童委員の日・全国一斉活動強化週間であり、「支えあう 住みよい社会 地域から」をスローガンに、民生委員・児童委員の存在を認識してもらうための取り組みました。

トティッシュを配置しました。75歳以上の一人暮らし高齢者104人のお宅を訪問し、熱中症対策等の話をしながら安全確認を行いました。

小学校の新生徒72人のお宅にはお祝い訪問をして、子ども達の様子を伺いました。また、小学校の通学路を歩き、安全点検を行いました。

刈り機等を使用するための注意事項を、説明や実演を含めて行いました。特に草刈り機は自身及び周囲の方への危害だけでなく、飛び石等による自動車や建物への損害賠償事例がたくさん起こっています。取り扱いには十分な注意が必要です。

今後、一斉清掃等で機械を使用する際、安全に効率よく実施でき、それが環境美化の一助になれば幸いです。

## 国宝・琵琶湖疎水を歩く



新緑の美しい疎水沿いを歩く参加者

志津南まちづくりセンターは4月25日、健康講座「ふれあいハイキング」を開催しました。

8人の参加者があり、教養文化講座でもお世話になっている野津隆さんと共に総勢12人でのハイキングとなりました。

南草津駅に集合し、山科駅で降りてハイキングがスタート。今回は「琵琶湖疎水・国宝認定記念第2弾」をテーマに、第1弾(昨年12月6日)のゴール地点であった山科駅から蹴上インクラインを経て鴨川まで、疎水の流れを横に約10キロのコース

を歩きました。

風が心地よいハイキング日和で、青紅葉や若葉が陽の光を受け、この季節ならではの美しい道中でした。蹴上浄水場で一般公開中の「蹴上のつつじ」に立ち寄りました。見渡す限り満開のつつじで、ピンクや白など色とりどりの花々に囲まれて、心まで明るくなるようでした。

蹴上疎水公園で昼食をとった後、インクライン沿いから南禅寺水路閣へ下りました。その後立ち寄った琵琶湖疎水記念館では、当時の大規模な工事の様子を知り、今も琵琶湖からこんなに流れる水の力強さに、当時の人々の情熱を感じました。

野津さんのガイドで疎水に関する話だけでなく、随所で歴史スポットについて詳しく解説していただき、ハイキングがより趣のあるものになりました。

参加者たちは、長い道のりでしたが、疲れを見せることなく元気に歩ききました。

美しい疎水の流れを眺めながら、自然と歴史を同時に感じられる充実した一日でした。

## 子ども事業計画書

青少年育成委員会(佐藤恵子委員長)は、今年度から子ども事業への取り組みを始め、4・5月の委員会で子ども達が楽しめる事業を色々考えました。

「夏休み思い出作り」として、7月30日(木)に卓球教室、8月8日(土)にかかるた大会やプチ縁日を計画しています。詳細



ハートデーの校門前風景

が決まりましたら改めて案内しますので、ぜひふるってご参加ください。

青少年育成委員会は、志津南小学校が月一回行っているハートデーに参加し、朝のあいさつ運動も行っています。

各地区の通学路やかがやき通りの坂、昨年新設された若草交差点の歩道橋などを通じて分団登校してくる子ども達と「おはようございます」とあいさつを交わし、時には「いってらっしゃい」と声をかけて、子ども達が安全に学校に入るのを見届けています。

今後も「あいさつ」を大切にしながら、頑張って登校してくる子ども達のことを温かく見守っていきたいと思います。



## 今月の志津南文庫



ことわざびっくり事典 ことわざゆう ポプラ社



勇気をくれることわざ、笑えることわざ、ちょっぴりこわいことわざ...「わらえる、つかえる」そんなことわざをイラストと一緒に楽しく学べる一冊。

おすしのおうさま 山本祐司 ほるぷ出版

失敗図鑑 mugny いろは出版

タマゴマジック 恩田陸 河北新報出版センター

僕はロボットごしの君に恋をする 山田悠介 河出書房新社  
濱地健三郎の幽たる事件簿 有栖川有栖 角川書店 他

# 町内協力して春の一斉清掃

協力して公園を清掃する参加者



道がさっぱりときれいになりました。これに先立ち、各町内会独自の日程で、有志による機器を使用した事前草刈りも行われ(計128戸参加)、その尽力が当日の順調な作業に繋がりました。清掃後集められた刈り草は、草津市に収集・撤去

若草地区春の一斉清掃が5月17日、若草地区環境美化委員会(森本篤人委員長)主導で、実施され、地区全体で556戸が参加しました。

作業は順調に進み、一時間ほどで普段から地域の子ども達や住民が利用する公園や緑



「若草環境ボランティアの会」には、機器点検・燃料手配等ご協力いただきました。



「流星の絆」

東野圭吾



こっそり家を抜け出して、流星を見に行つた小学生の三兄妹。その夜、両親は殺された。長兄が施設を出る年に三人は再び流星群を見に行き、兄妹の絆を確かめる。最後、暖かい絆にホッとす

大人になり、お互いだけを信じ世間を敵視して生きる彼らに犯人を突き止めるチャンスが

きた。..。どんでん返しと意外な犯人。最後、暖かい絆にホッとする本です。(読書談義)

# 火災に備え、ホース接続訓練も

地域の環境を守る清掃活動は、住民一人ひとりの参加によって成り立ちます。多くの皆さんのご協力をお願いします。



ホース接続訓練をする参加者

にマンホールの蓋を開けて、消火栓にホースの接続訓練を行いました。ホース格納庫・マンホール内を初めて見た参加者も多く、有意義だったようです。火事を発見したらまず、119番通報を行い、大声で近所に知らせることを確認しました。

ホース接続訓練は、昨年に続き2回目で、繰り返し実施する必要があります。秋には3回目の訓練開催を予定しております。

# 地域と繋がる「なないろカレンダー」

若草三丁目自主防災会(吉田繁樹会長)は5月17日一斉清掃終了後、火災に対する防災訓練を行いました。役員及び町民約30人が参加、自主防災ボランティアグループ見守り隊が協力しました。

役員宅等に配備の消火器使用方法及び、ホース格納庫内の備品確認を行いました。更に、実際に子どもたちが、思い思いの模様を描いた風車を作りました。民生委員の方にも手伝ってもら



# 子ども神輿巡行中止

5月5日、八幡社の春の祭礼が執り行われました。今年も、子ども神輿の町内巡行が諸事情により中止となり、組み立てた神輿が神社に安置されました。

例年、厳かな祭礼が終わると、子ども達の元気な掛け声が町内に響いていましたが、今年は静かな祭礼となりました。

全員分の風車を掲示板に飾って写真を撮り、五月の担当クラスの子の児童が日付を丁寧に書き込んだものをカレンダーにし、使ってもらえるといいな「喜んでもらいたいな」と、相手のことを考えながら作る姿がとても印象的でした。

地域との繋がりを大切にしたい。一人ひとりが思いを込めて制作に取り組んでいました。



地域との繋がりを大切にしたい。一人ひとりが思いを込めて制作に取り組んでいました。地域との繋がりを大切にしたい。一人ひとりが思いを込めて制作に取り組んでいました。

最初は少し緊張した様子の子どもたちでしたが、地域の方々に「ありがとう」「大切に使うね」と温かい言葉をかけてもらい、次第に笑顔が広がりました。今後も、地域の皆様との交流を大切にしながら、子どもたちの豊かな心を育てていきたいと考えています。

# 令和7年度 社会福祉協議会収支決算

単位=円

収入の部	
項目	金額
まち協活動費	805,274
市社協助成金	319,800
地域サロン助成金	425,000
絆収入・賛助会費還付金等	641,250
前年度繰越金	371,963
合計	2,563,287
支出の部	
まち協活動費	
事務局運営費、保険代等	92,553
安心のトク配布	1,798
地域支え合い活動	293,983
医療福祉を考える会議	116,940
市社協会費	300,000
小計	805,274
市社協助成金・サロン活動	
事務ネットワーク費用等	66,936
地域福祉活動推進	258,122
地域サロン活動支援	425,000
小計	750,058
学区社協その他活動	
絆活動費他	553,150
小計	553,150
合計	2,108,482
次年度繰越金	454,805
総合計	2,563,287

# 今年度も楽しく学び深めよう

## 今年度の相談をする委員達



志津南まちづくりセンターや  
すらぎ学級は、4月21日、第1

回運営委員会を開催しました。  
11人の委員の中から委員長に  
徳永司さんを選出した後、今年  
度のテーマを考えました。「探  
求心を忘れずに 元気に楽しく  
いきいきと」。このテーマをも  
とに今年度も学びを深めていき  
たいと思います。

次回の第2回やすらぎ学級  
は、健康講座「今日からできる  
認知症予防」で、近江草津徳洲  
会病院から、講師を招き話を伺

います。

▽日時 6月24日(水)  
13時30分

▽場所

志津南まちづくりセンター  
学級生以外の方でも参加可能  
です。皆さまのご参加をお待ち  
しております

## ソフトバレーボール

志津南学区スポーツ振興委員  
会(藤橋政人委員長)は、次の  
要領で「ソフトバレーボール大  
会」を開催します。

▽日時 6月14日(日)  
9時30分~12時30分

▽場所 志津南小学校体育館

ソフトバレーは、ゴム製の柔  
らかいボールを使用、幅広い年  
齢層の方が楽しめる競技です。  
参加出場の募集は終了してい  
ますが、是非応援にお出かけく  
ださい。

## 健康推進員募集

健康推進員は、市が実施する  
一年間の養成講座を受講後、市  
長から委嘱を受けて地域の健康  
づくりのお手伝いをしているボ  
ランティアグループです。  
現在、志津南学区では10人が  
活動しています。一緒に、楽し  
く活動しませんか。

▽問い合わせ先

志津南まちづくりセンター  
077(563)6206  
草津市健康増進課  
077(561)2333

## プルトップ収集開始

ふれあいハウス「絆」では、  
今年度から空き缶のプルトップ  
収集を始めます。



ネズミの歯  
て「まねきねこ」になって恐竜、  
医者さんが開  
象、へび達を呼び込みます。  
業の看板を立  
てました。「歯  
の痛い人来て  
ください。但し猫さんはお断り  
します」  
しかし、何日たってもお客が  
来ません。そこへ歯痛のねこが  
入ってきました。怖い！お客が  
来ないので仕方なくねこを治療  
してあげました。ねこは感謝し  
て「まねきねこ」になって恐竜、  
医者さんが開  
象、へび達を呼び込みます。  
業の後動物たちが次々とやっ  
て来て、ネズミは大喜び。そこ  
で看板を立て替えました。「歯  
の痛い人来てください。猫さん  
も大歓迎です」  
大きな動物たちが、恐る恐る  
診察室に入ってくる姿や、歯の  
治療をしている時の面白い恰好  
を紙芝居で演じます。  
(びよんた・秋山)



ねこさん  
おことわり

集まったプルトップは草津市  
社協を通してリサイクル工場  
へ送られます。プルトップ約  
500kgで車いす1台と交換で  
き、車いすは県内市町に寄贈さ  
れ、各地で活用されます。

ペットボトルキャップと使用  
済み切手の収集も継続していま  
す。皆さまのご協力をよろしく  
お願いいたします。



## 6月カレンダー

ふれあいハウス「絆」の6月  
予定表は下記のとおりです。急  
な変更の場合もあります。

	実施日	時間
「絆」ぼこぼこ	6/2(火)	10:30~11:30
植物談義	6/3(水)	10:30~11:30
いきいきクラブ	6/4・18(木)	14:00~15:00
手話サークル	6/8・22(月)	10:30~11:30
家庭菜園談義	6/15(月)	13:00~14:30
音楽を聴く集い	6/16(火)	10:30~11:30
みんなで歌いましょう	6/16(火)	13:30~14:30
読書談義	6/27(土)	13:00~14:00
ちょこっとランチ	6/28(日)	11:00~13:00 ※無くなり次第終了

▽6月25日(木)、7月25日(土)  
13時~16時  
パソコンの駅



長谷川佳子



いつでもどんなことで  
も！とありえずご来館くだ  
さい。日々様々な人との関  
わりを大切に。ウェルカム  
でお待ちしています。  
センター長兼事務局長。

## 職員紹介

中村麻美



センターで1年半。まだまだ  
足りないことばかりですが皆さまに  
助けてもらえばかりですが、何  
事も楽しんでニコニコ笑顔で精  
一杯動き回りたいと思います。



池田晶子

4月に着任しました。  
不慣れな点が多くご迷惑をお  
かけしますが、皆様との関わり  
を大切に、少しずつ成長してい  
きたいと思っています。



岸田浩代

センターでの5年でたく  
さんの方達と出会い、学ぶ  
ことがいっぱいありました。  
これからもよろしくお願  
いします。

新しい年度がスタート  
し、気持ちも新たに、職  
員も日々奮闘しています。  
志津南が「ずっと住み  
続けたいまち」に少しで  
も近づこうがんばりま  
すので、お気軽にお声か  
けください。今後ともよ  
ろしくお願いいたします。

川崎勝広



センター職員唯一の男性で  
す。PC等の機器関係は非常に  
疎いですが、日々勉強の毎日  
を過ごしています。

今年度より、新たに公  
用車が配置されました。  
(似顔絵・米田愛未)